

～えがおいっぱい ゆめいっぱい～

わきのしま

令和3年1月8日
多治見市立脇之島小学校
学校報 第11号

明けまして おめでとうございます

旧年中は、コロナ禍ではありましたが、保護者・地域の皆様のご支援とご協力の中で、安全で充実した教育活動を推進することができました。ありがとうございました。本年もよろしくお祈りします。



本校では、昨年度から、以下の通り「なりたい自分活動」に取り組んでいます。

- 1 「こんな自分になりたい」という願いのもと、1人1人が「なりたい自分」を明確にして生活します。
- 2 「なりたい自分」に向けて、がんばること、努力目標を決めて取り組みます。
- 3 【例】「やさしい自分」を目指す子は、
 - ・友だちや家族、周りの人にやさしくします。
 - ・授業では、友だちにできる限りわかりやすく話します。（学力向上につながります）
 - ・行事や学期の節目には、自分を見つめなおし、自分の成長（成果）と課題を自覚します。
 - ・やさしい自分に自信を積み重ねながら、看護師、介護士、接客業等、将来の自分“夢”に向けてキャリアプランを考えていきます。

年末のカウントダウン、そして除夜の鐘とともに憂いを取り除き、初日の出を経て、年が明け、子どもたちはこれまでの自分の成長とともに、新年や新学期の抱負を堂々と語ります。新年の「新たな決意」をもった『なりたい自分づくり』をスタートさせた子どもたちの成長を精一杯応援したいと思います。

「なりたい自分づくり」

「こんな私になれたらいいな…」なんとなく思っている理想の自分に向けて、ご家族でも、目標に向かって取り組んでみませんか？小さな習慣を積み重ねることで、きっと大きな変化が起こせるはず。たとえ小さな一歩でも前に向かって歩いている自分には、「私は、これでいいんだ」というまっすぐな気持ち【自己肯定感】を感じていられます。無理なく一歩ずつ、なりたい私になるために、今すぐできることを「小さな変化」を起こしましょう。

過去の自分から新しい自分にジャンプするために、何をすることが必要かを考えます。

- ・いくつか考えたら1つに絞り、1週間以内に行動に移します。これを毎週行う習慣にしましょう。
- ・ポイントは、思ったようにできない日があっても自分を責めないこと。完璧主義は忘れましょう。
- ・全てを中断してしまうよりは、時々休むことがあっても続けることが大切です。
- ・ゆるく長く継続することを目指しましょう。
- ・落ち込んでしまうような時は、なりたい自分を見つめて、できることから始めてみましょう。

小さな習慣を積み重ねて、歩き続けるうちに、いつの間にか、なりたかった自分に近づいているかもしれません。